

— スマート農業分野での活用 —



北海道大学大学院農学研究院の谷准教授にお答えいただきました。

■御校、ご担当者様に関して

Q1：業種を教えてください。

大学

Q2：御社の会社概要やビジョンを教えてください。

教育・研究への貢献

Q3：ご担当者様のご業務の内容を教えてください。

農作物の生育情報をモニタリング

Q4：課題を教えてください。

作業量的負担

Q5：エアロセンス以外で、最近注目、導入検討している製品や技術などがあれば教えてください。

ドローンの農業利用

Q6：御社、もしくはご担当者様の将来的な目標を教えてください。

農業従事者のコスト削減に寄与する情報提供

北海道大学大学院農学研究院 農業土木学研究室 様

Q7：今後効率化・ロボット化したいお仕事があれば教えてください。

ドローンが自分で飛び立ち、圃場の撮影を終えて帰って来て、画像処理まで自動でやってくれるような使い方

■エアロセンスに関して

Q8：どのようにしてエアロセンスを知りましたか？

紹介

Q9：検討から、導入までの期間を教えてください。

1ヶ月程度

Q10：製品の使いやすさを教えてください。

良い

Q11：製品に対する満足度を教えてください。

満足

Q12：課題解消度について、教えてください。

課題は多少残るが、十分に貢献した

Q13：製品のオススメ度について、教えてください。

オススメ！アカデミック価格の適用希望

Q14：ズバリ！エアロセンスの総合評価を教えてください。

非常に良い！

エアロセンスからの御礼

谷先生、スマート農業分野でご活用いただき、まことにありがとうございます。
今後共どうぞよろしくお願いいたします。